

活動する 企業組合 ワークス・コレクティブ キッチンとまと

代表・須長 こうさんにお話を伺いました。

—どんな活動をされているのか教えてください—

可能な限り地場農作物を使用した安心・安全なお弁当を近隣の高齢者や企業・団体などから注文を受けお届けしています。

メニューは毎回楽しんでいただけるように、みんなで考えています。

1日50～60食程度の注文があり、常時7名程度で調理・配達しています。

配達先は7割程度が高齢者個人宅です。お届けした際に会話をしたり、見守りの役割も兼ねているのではないかと考えています。注文したのに不在だった場合など、不安を感じた時は他と連携を取り合うこともあります。

高齢になっても誰もが活躍できる場所を作りたいという思

いもあり、現在は60代～80代の方が主となり、それぞれのライフスタイルに合わせて働いています。

また毎月第2火曜日に市役所そばウッドデッキで開催される「水辺の市」に出店し、お弁当だけでなく地場野菜の販売を通して農業や環境保全のことを市民の皆さんへ伝えています。

—なぜキッチンとまとを設立しようと思ったのですか—

自分たちがいつまでも安心して食べられる食事について考えるとなかなか見つからず、だったら自分達で作ってしまおう！と思ったのがきっかけです。

さらに農地を残していきたいという思いから地場野菜を使用したり、地域コミュニティのつながりを作るために、

以前は空き店舗であった蒲生の「日の出商店街」を活動拠点とし地元を盛り上げています。

また高齢者が孤立しないように活躍できる



場を作ることにより、みんなが健康で元気にいられることが何より嬉しいですね。

—なぜ高齢者が活躍できる場を作ろうと思ったのですか—

次世代の若者に迷惑をかけたくないという思いがあります。

少子高齢化となつて、若者に私たちの医療費負担をさせてはかわいそう。

1人でも多く健康な高齢者を増やすために、同世代が楽しくおしゃべりをしながら活動したら、心も身体も健康でいられると思います。

—今後はどんな活動をしていきたいですか—

現在は平日のみの配達ですが、土日でも届けてほしいとの声もあり実現させたいです。でも現状の人数では難しいので、一緒に活動してくれる仲間を増やしていきたいです。70歳以上の方はもちろん、年齢・性別に関係なく仲間になり一緒に元気で100歳までお弁当をつくりましょう！

また近隣の方が気軽にお茶を飲みにきて世間話ができるようなカフェなど、「高齢者を元気にする場所」もつくっていききたいです。

キッチンとまとでは現在、せんげん台「世一緒（よいしょ）」利用者の就労実習を受け入れ、電話注文の受付をお願いしているとのことです。

地域コミュニティとのつながりも大切にし、地域活性化に取り組まれています。

※世一緒は、NPO法人 障害者の職場参加をすすめる会 が運営する就労支援サービス事業所です。



企業組合 ワークス・コレクティブ キッチンとまと
〒343-0841
埼玉県越谷市蒲生東町18-13 日の出商店街
電話・FAX 048-987-8088
<http://www.kitchentomato-workers.com/>

